

令和3年度 神戸市心のケアアンケート調査

第1回調査結果

1 実施概要

(1) 調査の趣旨

長期にわたる新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症への恐れや学校生活への不安等、心理的ストレスを抱えている児童生徒が一定程度存在することが、兵庫県が行った令和2年度調査により、明らかとなっている。

本市では、新型コロナウイルス感染症への対応が継続する中で、引き続き、児童生徒の心の状況を把握し、学校現場における児童生徒の心のケアに活かしていくため、昨年度のアンケート実施校を対象校に昨年度と同様のアンケートを実施した。

(2) 調査実施期間

- ・第1回 令和3年9月6日(月)～24日(金)
(第2回予定 令和4年1月10日(月)～21日(金))

(3) 調査対象

校種	校数(校)	対象学年	児童生徒数(人)		備考
			R3調査	R2調査	
小学校	8	6年生	582	562	令和2年度県教育委員会実施調査の協力校に同項目で調査依頼
中学校	8	3年生	939	881	
計	16		1,521	1,449	

(4) 調査内容

大項目	小項目
① 心とからだのストレスについて	5項目
②-1 毎日の生活について	9項目
②-2 ゲーム・SNSの使用時間について	1項目

(5) 有効回答数

- 令和3年度 第1回 1,418人(回答率93.2%)
- 令和2年度(令和3年1月調査) 1,336人(回答率92.2%)

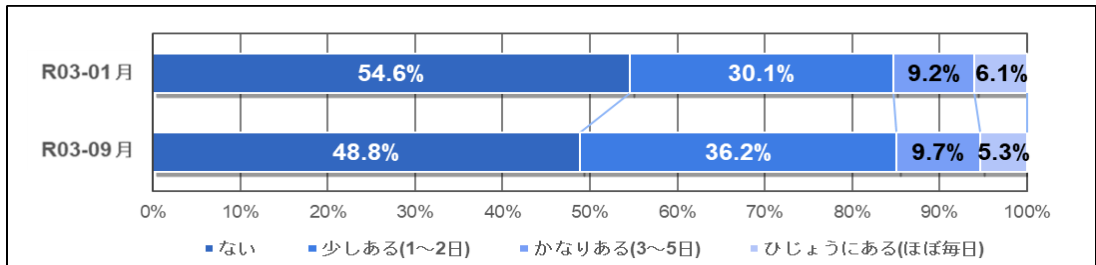
2 前回調査（令和3年1月）との比較（（ ）内の数値は前回調査）

(1) 心とからだのストレスについて

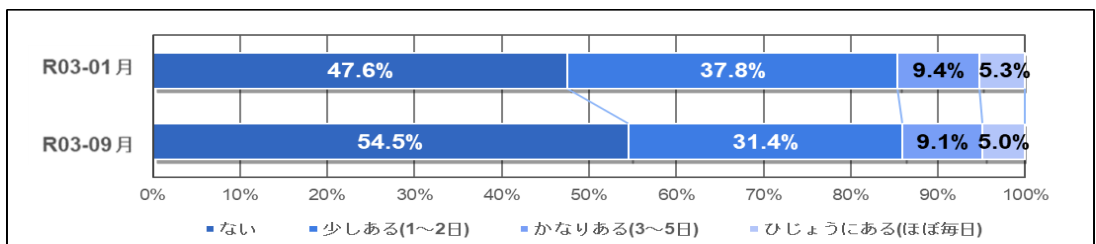
1-1_「なかなか、ねむれないことがある」

[1]ない [2]少しある(1~2日) [3]かなりある(3~5日) [4]ひじょうにある(ほぼ毎日)

【小学校6年生】



【中学校3年生】

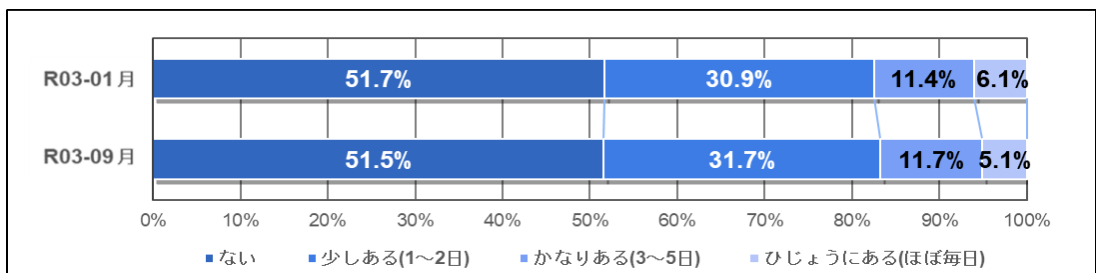


【傾向】「少しある」「かなりある」「ひじょうにある」との回答が小学校では 51.2% (45.4%) と増加、中学校で 45.5% (52.5%) と減少している。

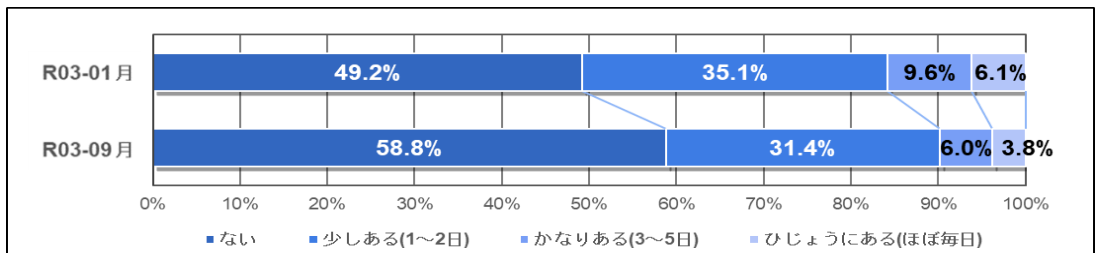
1-2_「むしゃくしゃしたり、いらいらしたり、かっとなったりする」

[1]ない [2]少しある(1~2日) [3]かなりある(3~5日) [4]ひじょうにある(ほぼ毎日)

【小学校6年生】



【中学校3年生】

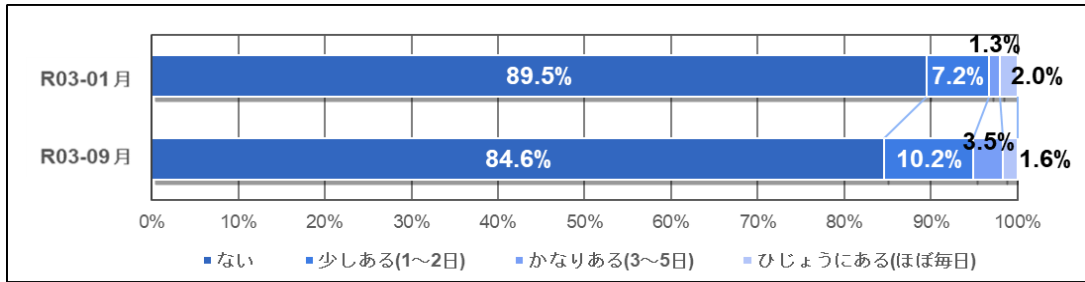


【傾向】「少しある」「かなりある」「ひじょうにある」との回答が小学校では大きな変化はなく、中学校で 41.2% (50.8%) と減少している。

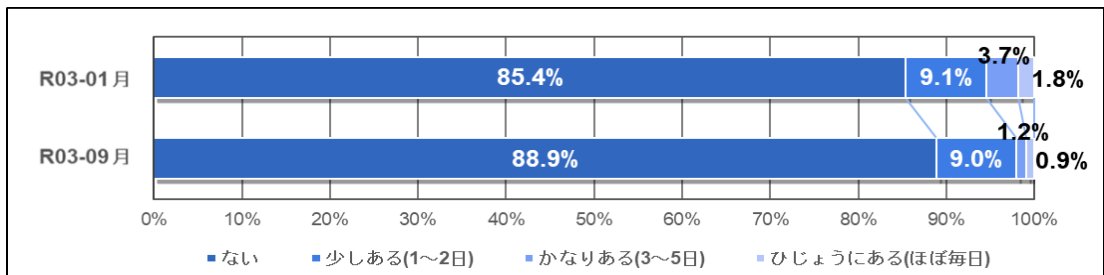
1-3_「こわくて、おちつかない」

[1]ない [2]少しある(1~2日) [3]かなりある(3~5日) [4]ひじょうにある(ほぼ毎日)

【小学校6年生】



【中学校3年生】

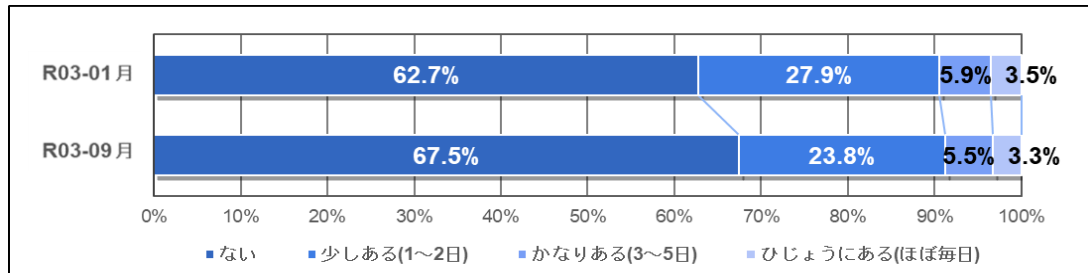


【傾向】「少しある」「かなりある」「ひじょうにある」との回答が小学校で 15.3% (10.5%) と増加しているが 11.1% (14.6%) と減少している。

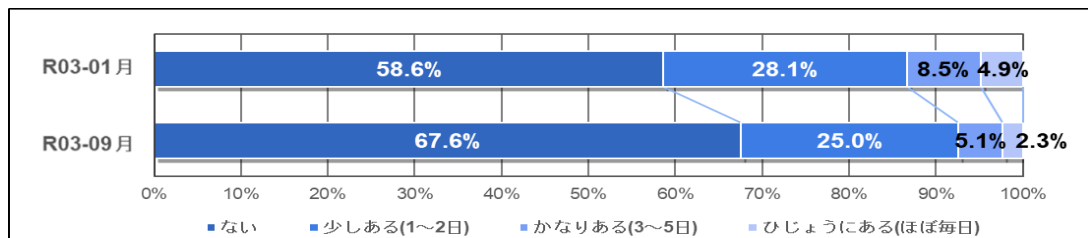
1-4_「自分が悪い(悪かった)と、せめてしまうことがある」

[1]ない [2]少しある(1~2日) [3]かなりある(3~5日) [4]ひじょうにある(ほぼ毎日)

【小学校6年生】



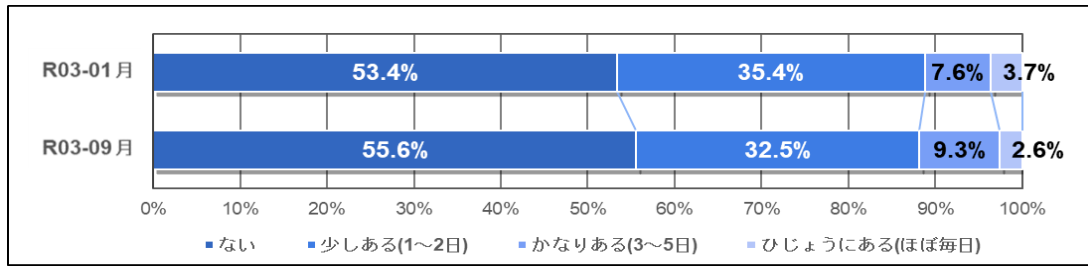
【中学校3年生】



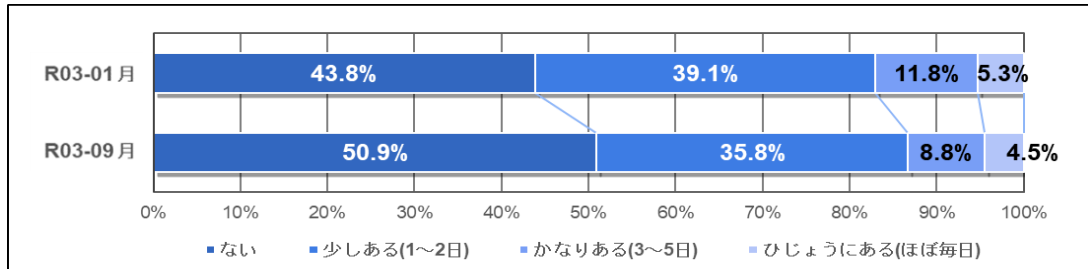
【傾向】「かなりある」「ひじょうにある」との回答が小学校で 8.9% (9.4%) と微減、中学校では 7.4% (13.4%) と減少している。

1-5_「頭やおなかのいたかったり、からだのちょうしが悪かったりする」
 [1]ない [2]少しある(1~2日) [3]かなりある(3~5日) [4]ひじょうにある(ほぼ毎日)

【小学校6年生】



【中学校3年生】



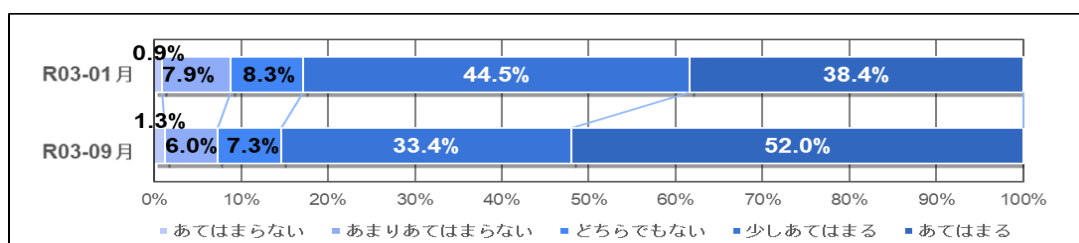
【傾向】「かなりある」「ひじょうにある」との回答が小学校で11.3%（11.8%）と微増しているが、中学校では13.4%（17.1%）と減少している。

(2) 毎日の生活について

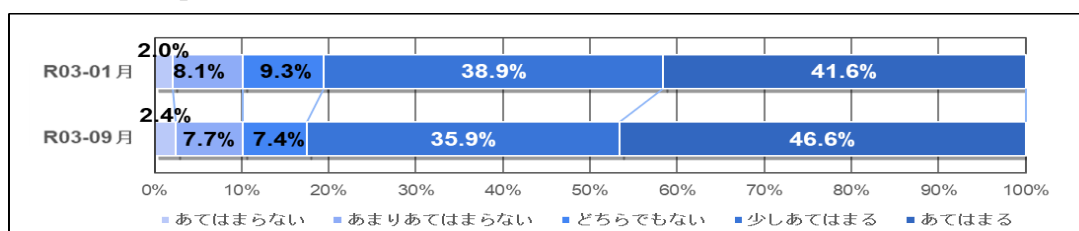
2-1_「手あらいは、石けんで指のあいだや手くびまであらう正しい手あらいをしている」

[1]あてはまらない [2]あまりあてはまらない [3]どちらでもない [4]少しあてはまる [5]あてはまる

【小学校6年生】



【中学校3年生】

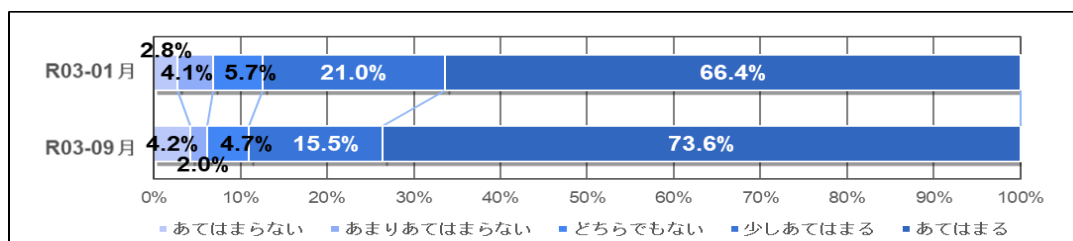


【傾向】「あてはまる」「少しあてはまる」との回答が小学校で85.4%（82.9%）、中学校で82.5%（80.5%）といずれも増加している。

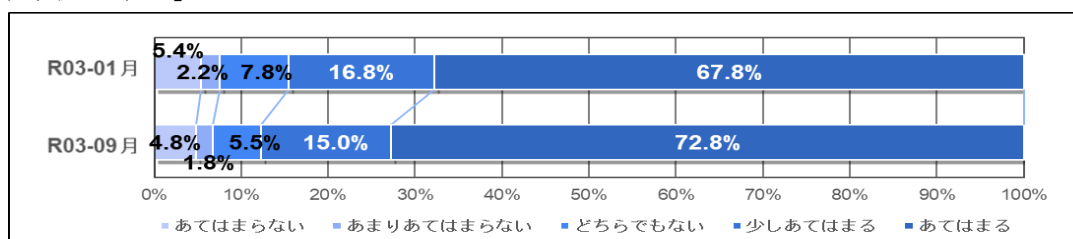
2-2_「せきエチケットを守っている」

[1]あてはまらない [2]あまりあてはまらない [3]どちらでもない [4]少しあてはまる [5]あてはまる

【小学校6年生】



【中学校3年生】

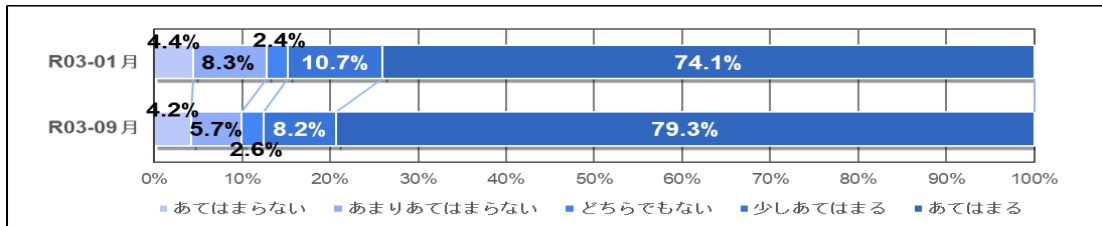


【傾向】「あてはまる」「少しあてはまる」との回答が小学校で89.1%（87.4%）、中学校で87.8%（84.6%）といずれも増加している。

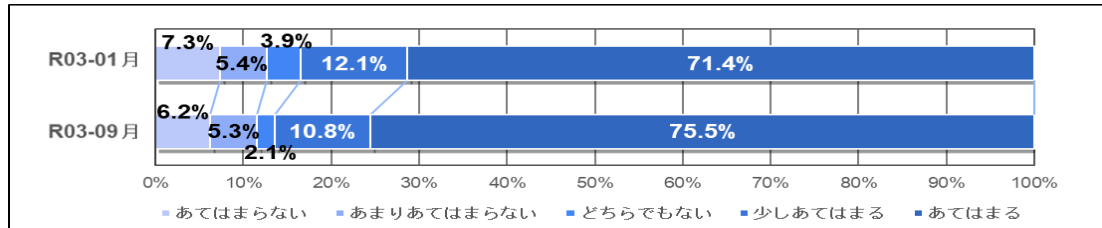
2-3_「朝食を食べている」

[1]あてはまらない [2]あまりあてはまらない [3]どちらでもない [4]少しあてはまる [5]あてはまる

【小学校 6年生】



【中学校 3年生】

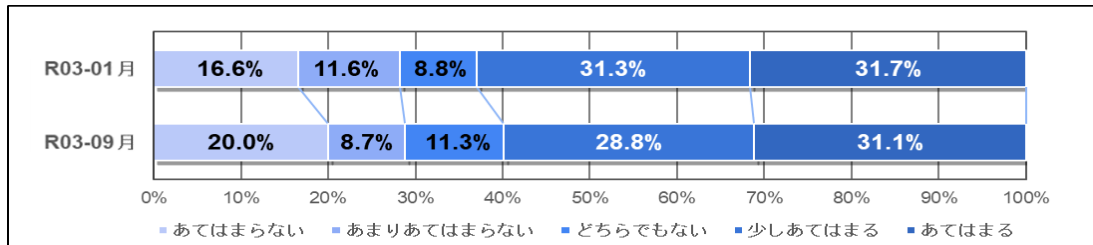


【傾向】「あてはまらない」「あまりあてはまらない」との回答が小学校で 9.9% (12.7%)、中学校で 11.5% (12.7%) といずれも減少している。

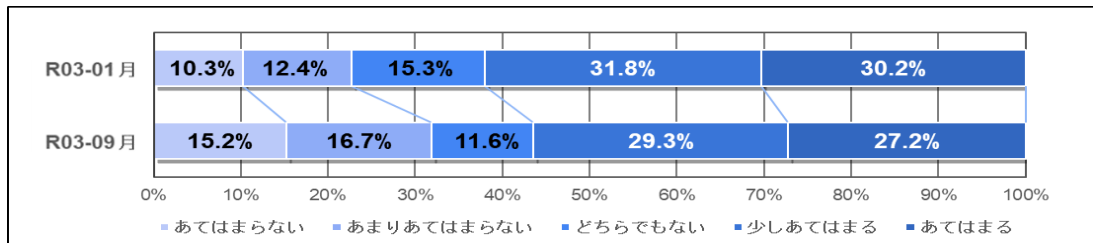
2-4_「ねる時刻や起きる時刻が決まっている」

[1]あてはまらない [2]あまりあてはまらない [3]どちらでもない [4]少しあてはまる [5]あてはまる

【小学校 6年生】



【中学校 3年生】

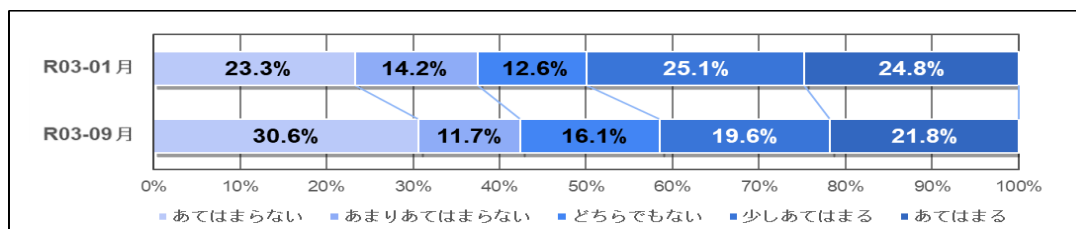


【傾向】「あてはまらない」との回答が小学校で 20.0% (16.6%)、中学校で 15.2% (10.3%) といずれも増加している。

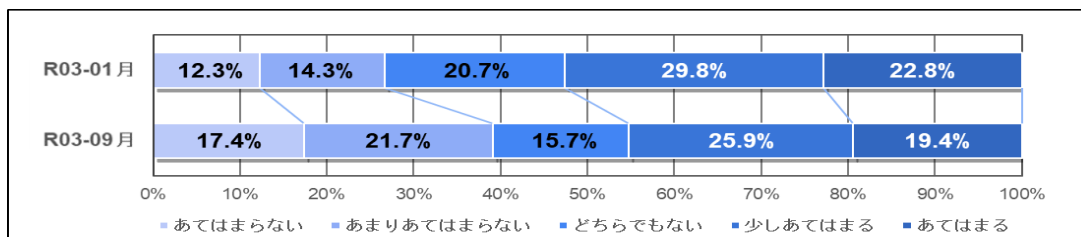
2-5_「宿題や勉強をする時間を決めてやっている」

[1]あてはまらない [2]あまりあてはまらない [3]どちらでもない [4]少しあてはまる [5]あてはまる

【小学校 6年生】



【中学校 3年生】

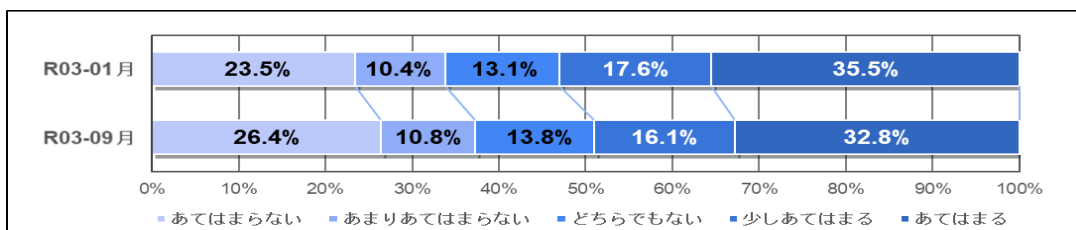


【傾向】「あてはまらない」「あまりあてはまらない」との回答が小学校で 42.3% (37.5%)、中学校 39.1% (26.6%) といずれも増加している。

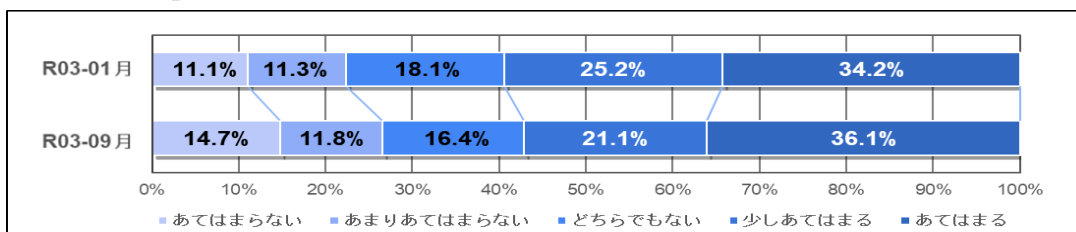
2-6_「自分の気もちがリラックスする方法を知っていて、実際にやっている」

[1]あてはまらない [2]あまりあてはまらない [3]どちらでもない [4]少しあてはまる [5]あてはまる

【小学校 6年生】



【中学校 3年生】

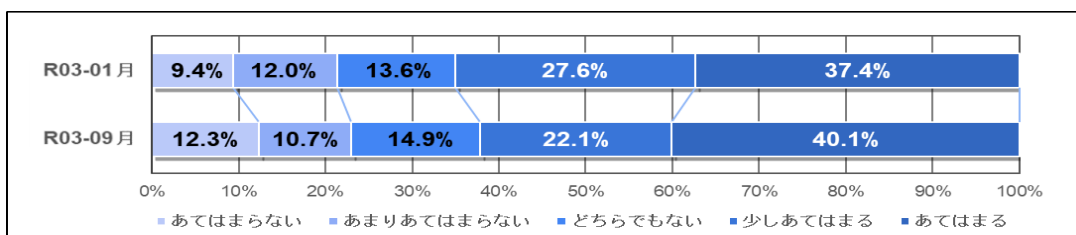


【傾向】「あてはまらない」「あまりあてはまらない」との回答が小学校で 37.2% (33.9%)、中学校で 26.5% (22.4%) といずれも増加している。

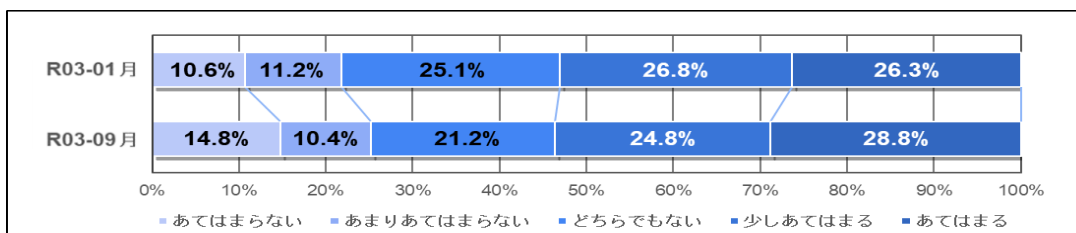
2-7_「ゲームや趣味の時間については、約束事やルールを作り、それを守っている」

[1]あてはまらない [2]あまりあてはまらない [3]どちらでもない [4]少しあてはまる [5]あてはまる

【小学校 6 年生】



【中学校 3 年生】

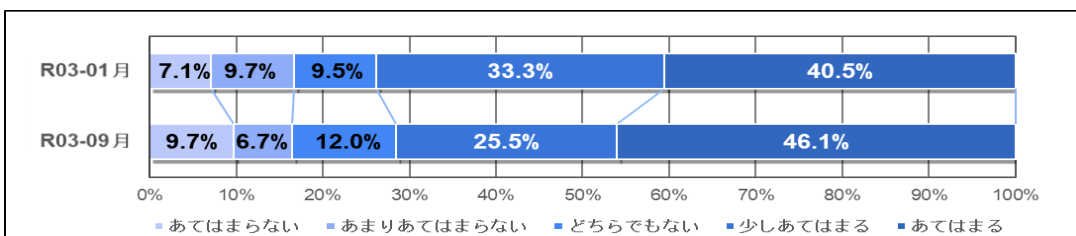


【傾向】「あてはまらない」「あまりあてはまらない」との回答が小学校で 23.0% (21.4%)、中学校で 25.2% (21.8%) といずれも増加している。

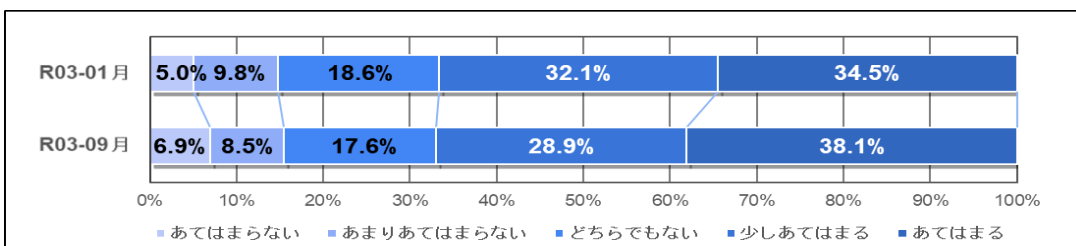
2-8_困ったことがあったとき、人に助けを求める

[1]あてはまらない [2]あまりあてはまらない [3]どちらでもない [4]少しあてはまる [5]あてはまる

【小学校 6 年生】



【中学校 3 年生】

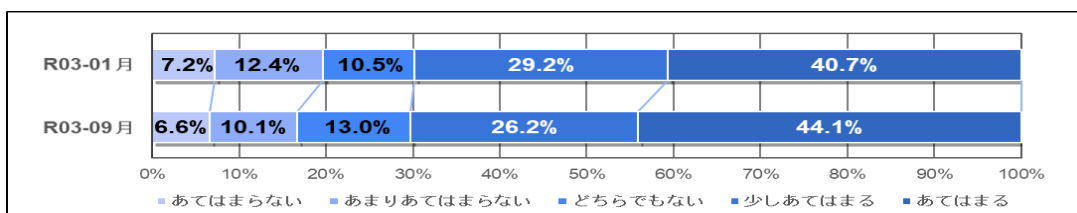


【傾向】「あてはまらない」「あまりあてはまらない」との回答が小学校で 16.4% (16.8%) で微減、中学校で 15.4% (14.8%) と微増している。

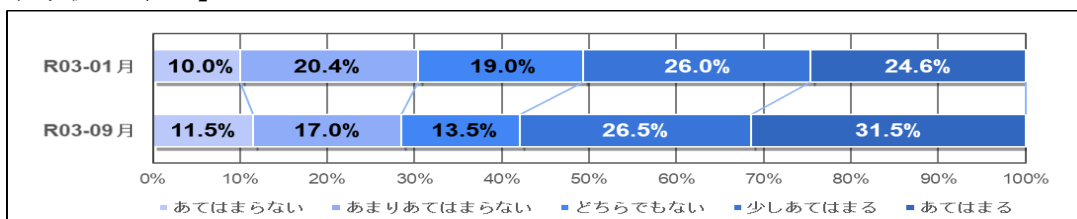
2-9_運動を適度に行っている

[1]あてはまらない [2]あまりあてはまらない [3]どちらでもない [4]少しあてはまる [5]あてはまる

【小学校6年生】



【中学校3年生】

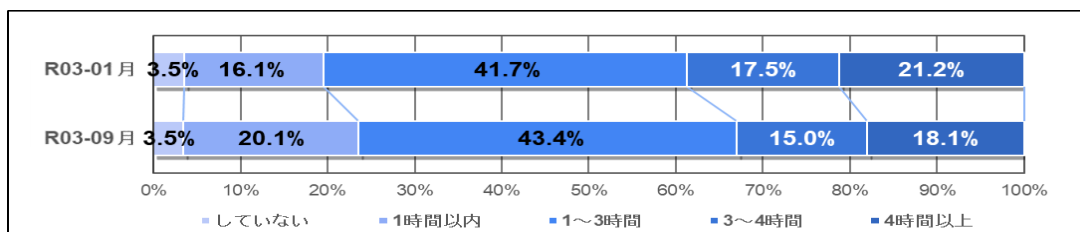


【傾向】「あてはまらない」「あまりあてはまらない」との回答が小学校で 16.7% (19.6%)、中学校で 28.5% (30.4%) といずれも減少している。

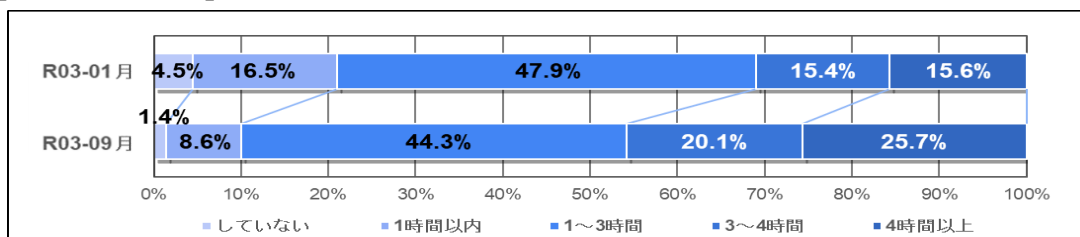
2-10_ゲーム・SNS・動画など、ネットを使っている時間は1日あたり、どのくらいですか？

[1]していない [2]1時間以内 [3]1～3時間 [4]3～4時間 [5]4時間以上

【小学校6年生】

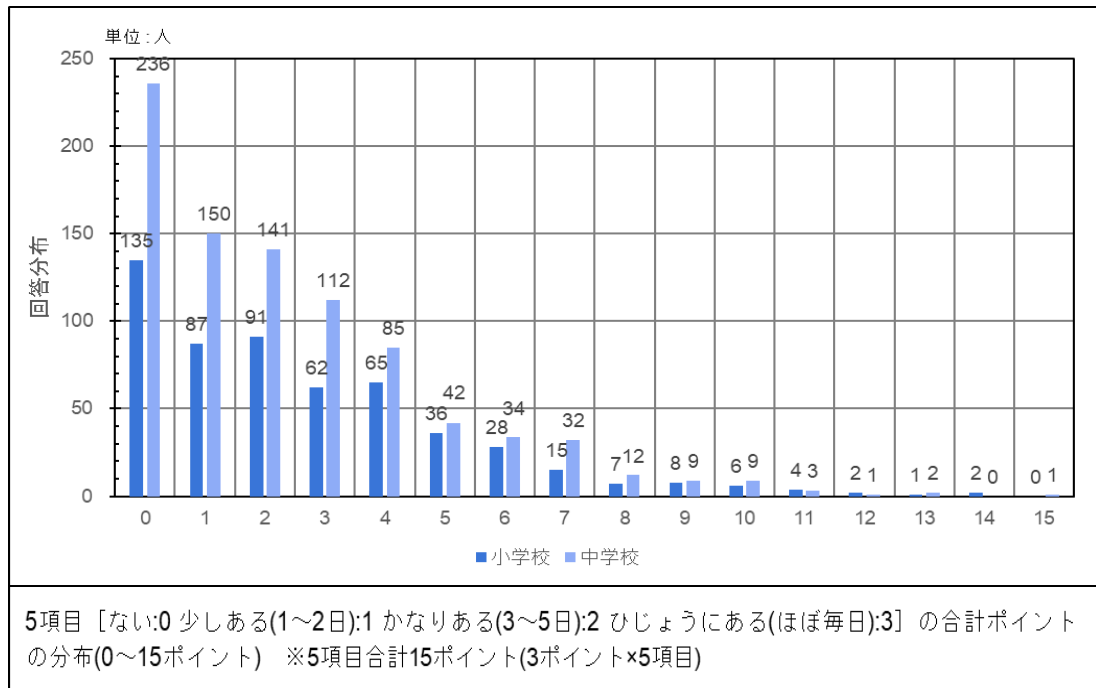


【中学校3年生】



【傾向】「3～4時間」「4時間以上」との回答が小学校で 33.1% (38.7%) と減少しているが、中学校では 45.8% (31.0%) と増加している。

(3) 令和3年9月調査におけるストレス合計値と項目回答状況との関連
 ア ストレス合計値（心とからだのストレスに関する5項目の合計分布）



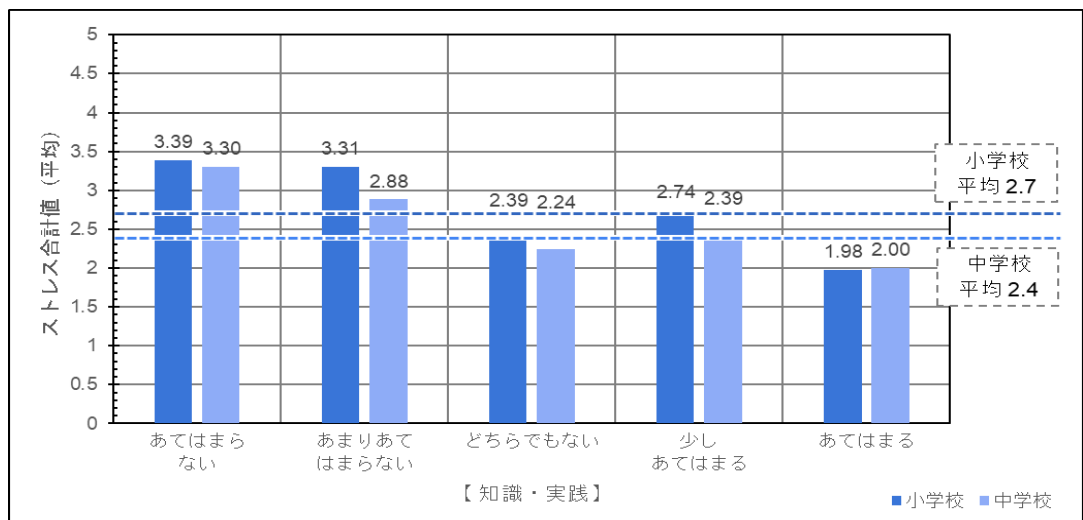
(参考) ストレス合計値

心とからだのストレスに関する5項目について、項目ごとの回答値の合計を「ストレス合計値」としている。ストレス合計値が高いほど、高ストレスと言える。(最高15ポイント)

ストレス合計値が10ポイント以上の児童生徒の割合は、小学校で2.8%、中学校で1.7%である。

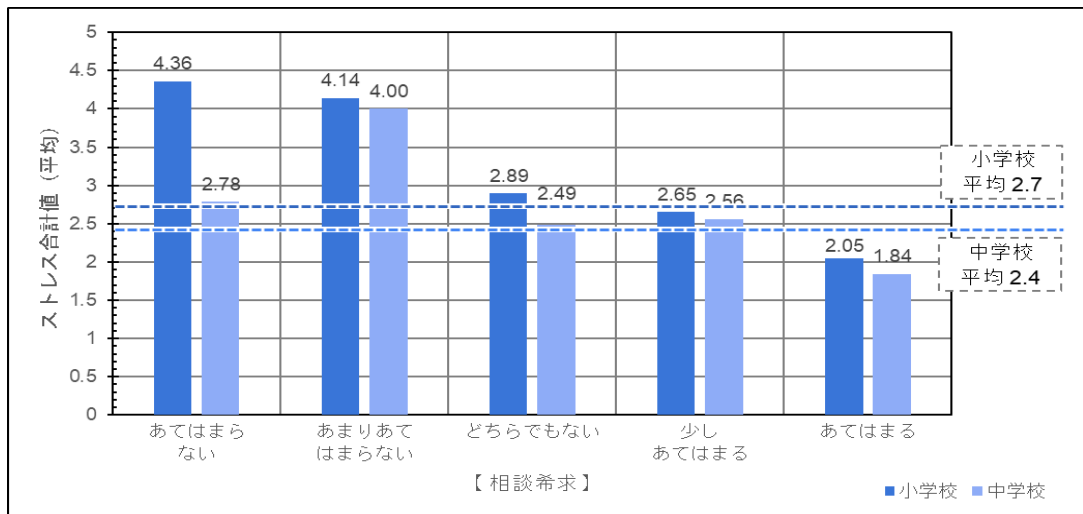
イ 項目回答状況との関連

3-1_「自分も気持ちリラックスする方法をされていて、実際にやっている(知識・実践)」と「ストレス合計値」との関連



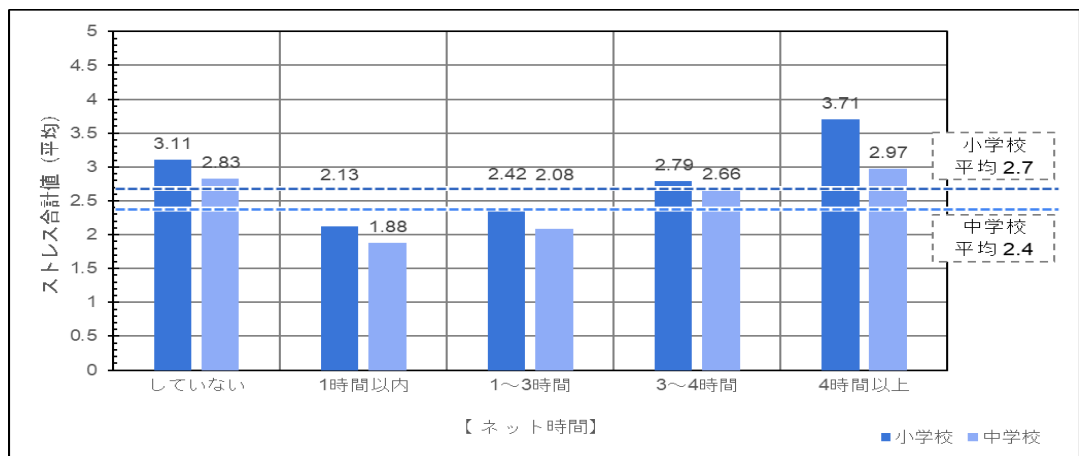
【傾向】小中学校いずれも、リラックスの方法を知らない児童生徒ほど、ストレス値が高くなる傾向にある。

3-2_「困ったことがあったとき、人に助けを求める（相談希求）」と「ストレス合計値」との関連



【傾向】小学校では、人に助けを求められない児童ほど、ストレス値が高くなる傾向にある。

2-3_「ゲーム・SNS・動画など、ネットを使っている時間は1日あたり、どのくらいですか？」と「ストレス合計値」との関連



【傾向】小中学校いずれも、使用している児童生徒のうち、使用時間が長いほどストレス値が高くなる傾向にある。一方、使用していない児童生徒は、「3～4時間」使用している児童生徒よりストレス値が高い。

3 今後の対応

(1) 児童生徒の心のケアのための動画制作および活用

- ・本市のスクールカウンセラー（SC）やスクールカウンセラースーパーバイザーの協力を得て、児童生徒の心のケアのための動画制作を計画した。
- ・動画の第一弾として「自分の気持ちを伝えよう」（「小学校低学年」「小学校高学年」「中学校高等学校編」の3種類）が完成し、令和3年1月に各学校へ配信する。
- ・特別活動やショートホームルーム、いじめアンケートの3回目の実施時、スクールカウンセラーが行う教育プログラム実施時等の時間を活用して、子供たちに視聴してもらう機会をもつよう学校に周知していく。
- ・動画については、新たに「友人からの相談（SOS）への対処法」「ネガティブな気持ちになった時の対処法」「気持ちや体をリラックスさせる方法」といったテーマで、発達段階に応じた動画を制作し、各学校に配信していく予定である。

(2) SC、スクールソーシャルワーカー（SSW）等、専門家との連携の充実

引き続き、学校における児童生徒のストレス状況の変化等、些細なサインを見逃さないよう、SC・SSW等の専門家や関係機関等との連携の充実を図っていく。

(3) 相談窓口等の周知

- ・こうべっ子悩み相談、ひょうごっ子 SNS 悩み相談等の相談窓口を再度周知していく。